

# あおもり感染症クライスマネジメント人財育成事業の概要

## 現状と課題

2009年の新型インフルエンザ発生を踏まえ

行動計画を改定…。さらに、実効あるものするには

新たな

新型インフル  
発生の兆し

新たな耐性菌

発生

治療を担う医療機関  
の院内感染対策は…

### 医療提供体制の構築

- 県の医療資源（発熱外来、入院病床）の状況に応じた、適切な医療提供体制の必要

### 人財育成

- 感染症専門家の不足、関係機関の対応職員の少なさから、これらを養成する必要

### ネットワーク構築

- 感染症対策や発生時対応に相互に相談できる医療機関間の連携が更に必要

### 院内感染対策の強化

- 医療機関の有資格者が更に必要
- 院内外に相談できる環境を更に整備する必要

新型インフルエンザをはじめ感染症発生に対応できる人財の育成と地域のネットワークの構築が急務

## 事業内容

### 感染症専門家

指導

検証

調整

### 感染症リスクマネジメント作戦講座

- 保健所や医療機関等関係者を対象として、感染症専門家によるフィールドワークを中心とした講座を開催
- 現場対策をけん引する指導者や高い専門性を有する実務者の育成を行う

### 感染症対策検証・評価等プログラム

- 感染症専門家の観点から、県の感染症対策（マニュアル類を含む。）を検証・評価
- 検証・評価により、実効性ある感染症対策の構築に向けた見直しを行う

### 感染症対策ネットワークセミナー

- 感染症専門家による感染症の診断・治療に係る最新の知見のセミナー、ワークショップを実施
- 医療機関や行政が感染症対策の方向性を確認し合い、地域におけるネットワークを構築するための土壤づくりを行う

## 事業成果

### 医療提供体制の構築

### 感染症リスクマネジメント（感染症診断・予防）に大きな改善

- 医療従事者等における感染症診断、感染予防策の理解・認識
- 公衆衛生、院内感染防止（地域感染拡大阻止）への資質向上

### 人財育成

### ネットワーク構築

### 県全体の対策を底上げする、地域のネットワーク

- 感染症の対策や発生時での対応について相互に相談できる環境
- 医療機関における感染症の発生を検知する能力の向上や研鑽の場

新型インフルエンザをはじめ感染症への適切な対応が可能となり、県民の健康被害の低減へ

※ 「感染症クライスマネジメント」とは、感染症による被害を最小限に止めるために行う対策と手順の手法をいいます。これに対し、「感染症リスクマネジメント」は、感染症を発生させないようにする予防と分析が中心となります。